

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

園長室だより



城南学園幼稚園 園長 太田友子 令和2年2月3日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園



生活発表会

子どもの世界ってすばらしい！

厳寒の中、チュウリップの芽を見つけては、大喜びしている子どもたち。今、生活発表会に向けて、劇遊び



やりズム遊びなどいよいよ佳境に入りました。4月の頃と比べると、どの子ものびのびと頼もしくなったことが感じられて、幸せな気持ちになります。

「育とうとする」その姿を目の当たりにするたび、私も、まっすぐに生きようとまた、背筋が伸びます。

教育アンケート

ご協力をありがとうございました。

12月実施の教育アンケートでいただいたお声を一部ご紹介させていただきます。



「子どもと共に育つ」

はじめにご紹介するご意見について、皆さんはどうお感じになられるでしょうか。保護者としての振る舞いを皆さんは互いに「見られてござる」「見てござる」です。

ルールやモラルについては、その人のお人柄そのものが怖いほどに現れるといわれます。そして、その姿から我が子は自ずと学んでいくのです。我が子に「ルールやモラルなんて守らなくていい」と考えておられる親御さんはおられないですね。

「子育て」は「親育て」と言われる所以です。

「子どもと共に育つ」、どうか、今一度、保護者としての「ルールとモラル」について、振り返っていただけたらと思います。この他、玄関ホールでの駐輪の仕方、園庭開放時の見守り方などについてのご意見も届いています。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

学校前の駐車スペースを譲り合って使いたいようになっているが、車内で待っていたり、いつも同じ車が停めたまま放課後の園庭開放を最後まで遊ばせたりしているのが気になります。

何分以内に動かすことや、ダッシュボードに氏名と時間を書いた紙を提示するとか管理が必要ではないかと思えます。

「最良の教育環境」

先生方が楽しく仲良く働いていらっしゃる姿が伝わってきて、良い幼稚園だなと思います。一人一人素晴らしい力をもっておられるので、これからも子どもたちのために、それぞれ個性的に接していただければ良いと思います。

次にご紹介するのは、教育環境の中で、いかに保育者の人間性が重要であり、醸し出されるものかということです。この他、「先生方がいつも笑顔で明るい」「言葉づかいがきれい」「担任の先生だけでなく、先生方全員で見守ってくださるので安心感がある」「先生方が大変親切」「先生も子どもたちも園全体に活気がある」などのお声もいただきました。

本園では、「日々、初心の更新」をモットーに、若手もベテランの保育者も共に育ちあえる職場づくりを目指しているところです。嬉しいご意見に励まされます。ありがとうございました。

「共育」

いくら家庭でしつけをしても、園で同じようにしつけていただかなかつたらいつまでも子どもの身に付かないということを入園して8ヶ月が経った今、ひしひしと感じています。最低限、あいさつができる子になってほしいと思い、城南学園幼稚園を選んだのですが、「共育」をして下さるので、自分からあいさつすることが身に付いています。「家庭」でしつけ、「園」で鍛え、「地域」で磨かれるということが本当にその言葉そのものだと実感しております。「共育」をしていただいていることが本当に有難く、素晴らしい幼稚園だと心より感謝しております。

最後にご紹介するのは、園の教育方針の一つ、「共に育てる」についてのご意見です。

改めて、本園の教育方針を深くご理解いただき、その上で本園への入園を選択されたことが分かり、身の引き締まる思いです。



保護者の皆様とは「対等」、共に育てるパートナーとして、情報を共有し、作戦を立て、家庭と園で実践する……。そうしようと互いに思い合える関係づくりができたのなら、これほど心強いことはないですね。深いご意見に、改めて考えさせられました。ありがとうございました。